

平成25年度授業シラバスの詳細内容

科目名(英)	特殊講義(企業経営の実際)(Special Lecture (Practice of Business))	授業コード	E030301
担当教員名	國分 孝志		
配当学年	3	開講期	前期
必修・選択区分	選択	単位数	2
履修上の注意または履修条件	特にありません。		
受講心得	それぞれの企業・機関の事業経営に対する考え方・取り組み姿勢について、興味と問題意識を持って聞いて下さい。レポートは出来る限り詳細に自分の考えを織り込んで作成して下さい。		
教科書	ありません。		
参考文献及び指定図書	講義等で必要に応じて紹介します。		
関連科目	企業経営に関する科目全て		

授業の目的	<p>専門知識を単に学問として勉強するだけでなく、実業界の状況を知ることにより、理解を深め、勉強したことを応用することができます。このために「生きた経営学」を幅広く学ぶことを目的とするものです。</p> <p>原則として九州に活動基盤を有する、鉄道、造船、ビール、電力、製鉄、製紙、電子、ホテル、旅行代理店等、できるだけ幅広い業態の企業や公共機関・NPO等から、1回ずつ講師を派遣して貰い、各社の環境問題に対する取組みを「共通のテーマ」とし、業界や会社の変遷、企業理念、経営戦略、商品開発・販売戦略をはじめとする各種経営活動の特色等について、興味深い講話をしていただきます。その中で、企業の活動や社会的役割等について、体で感じ、理解してもらいたいと思います。</p>
授業の概要	<p>企業講師から、その企業の経営状況、企業が所属する業界の状況及びその企業の環境対策についての講義を受け、講義時間最後にレポートを作成、提出する。</p>

○授業計画		
学修内容	学修課題(予習・復習)	
第1週：オリエンテーション:大学側で実施 本講義の狙い、進め方、受講の心構え、レポート作成のポイントについて説明します。		
第2週～第15週:下記の企業・機関の講師の方から講義をして頂きます。 なお、企業は都合により、変更することがあります。詳細は第1回オリエンテーションで連絡します。		
○イオン九州株式会社 ○近畿日本ツーリスト株式会社 ○九州旅客鉄道株式会社 ○ダイハツ九州株式会社 ○九州電力株式会社 ○王子板紙株式会社 ○NPO法人 技術サポートネットワーク大分 ○デット ノルスケ ベリタス エース ○麒麟ビール株式会社 ○新日本製鐵株式会社 ○三菱重工業株式会社 ○東芝 セミコンダクター社 ○大分全日空ホテルオアシスタワー ○全国農業協同組合連合会 大分県本部	当日配付された資料は、全てを講義中に説明できませんので、講義の前後に必ず読んで、予習・復習として活用してください。また、次回講義の企業について、ホームページ等で調べて講義に出るようにしてください。	
第16週：期末試験はありません。		
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「講義形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「オムニバス方式」
	(3) アクティブ・ラーニング	「アクティブ・ラーニング科目」

備考	病欠(病院薬局の領収書)・慶弔(招待状・連絡状)・就活(説明会案内・名刺)・クラブ活動大会参加(欠席届)・その他緊急事態など、合理的理由と証明書があれば、追加レポート提出を条件に「欠席」とはせずに「認定」とします。
----	---

○単位を修得するために達成すべき到達目標	
【関心・意欲・態度】	各企業の経営活動について理解するとともにその企業が属する業界の特色を把握する。
【知識・理解】	各企業の経営活動のポイントを習得する。
【技能・表現・コミュニケーション】	講義で学習したことを、毎回、講義の最後にレポート作成して講義を習得する。
【思考・判断・創造】	企業の経営活動の困難さ、幅広さを理解するとともに自分の考えをまとめてレポートとして表現す

○成績評価基準(合計100点)			合計欄	100点
到達目標の各観点と成績評価方法の関係および配点	期末試験・中間確認等(テスト)	レポート・作品等(提出物)	発表・その他(無形成果)	
【関心・意欲・態度】 ※「学修に取り組む姿勢・意欲」を含む。		25点		
【知識・理解】 ※「専門能力(知識の獲得)」を含む。		25点		
【技能・表現・コミュニケーション】 ※「専門能力(知識の活用)」「チームで働く力」「前に踏み出す力」を含む。		25点		
【思考・判断・創造】 ※「考え抜く力」を含む。		25点		

(「人間力」について)
 ※以上の観点に、「こころの力」(自己の能力を最大限に発揮するとともに、「自分自身」「他者」「自然」「文化」等との望ましい関係を築き、人格の向上を目指す能力)と「職業能力」(職業観、読解力、論理的思考、表現能力など、産業界の一員となり地域・社会に貢献するために必要な能力)を加えた能力が「人間力」です。

○配点の明確でない成績評価方法における評価の実施方法と達成水準の目安	
成績評価方法	評価の実施方法と達成水準の目安
レポート・作品等(提出物)	Sレベル: 講義内容を十分に理解し、レポートとして十分に作成できる。Aレベル: 講義をほぼ理解し、レポートとしてほぼ満足して作成できる。Bレベル: 講義内容をかなり理解し、レポートをかなり満足して作成できる。Cレベル: 講義内容をやや理解し、レポートをやや満足して作成できる。
発表・その他(無形成果)	優秀レポートを発表することもある。